

CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月
発行日：毎月15日・月末
PDFによる発行

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム市場専門トレンドワッチ

Vol. 23 No.17 2021年9月15日

製品・サービス動向-国内

■キングジム：Web会議中の顔映りを良くする、パソコンに取り付けられるLEDライト「Web会議用スクエアライト PCL10」を発売

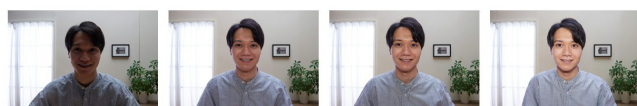
(9月7日)

株式会社キングジム (<https://www.kingjim.co.jp/>) (東京都千代田区) は、パソコンに簡単に取り付けられ Web 会議中の顔を明るく照らす「Web 会議用スクエアライト PCL10」を10月5日より発売する。



Web 会議用スクエアライト PCL10 (キングジム)

Web 会議用スクエアライトは、パソコンのディスプレイ部分にクリップで挟んだり、クリップをスタンド代わりにデスクに置いて使用できる、Web 会議中の顔を明るく照らすための LED ライト。



光量・色温度は各3段階 (キングジム)

ライトの光量は「強・中・弱」の3段階、色温度は「昼白色・白色・電球色」の3段階で調節可能となっている。使用状況に合わせて丁度良い明るさや色味を選ぶことができる。

本体は USB 給電式のため、使用時は付属の USB ケーブルでパソコンやモバイルバッテリーなどに接続するだけ。場所を選ばずすぐに使用できるとしている。

外形寸法は、約 135(W)x55(D)x126(H)mm。重量は約 200g(USB ケーブル含まず)。クリップの開き幅は最大約 18mm。Type-A/Type-C の USB ケーブルが付属する。

会社によると初年度販売目標数量は 9000 台。

問い合わせ先は、キングジム お客様相談室フリーダイヤル(全国共通)0120-79-8107 まで。

■アプキー：クライアント独自の設計が可能なオンライン会議が行える「会議アプリ」パッケージ販売開始

(PRTIMES：9月7日)

株式会社アプキー (<https://appkey.jp/>) (愛知県名古屋市) は、PC、スマートフォン、タブレットなどで複数人でのオンライン会議が行える「会議アプリ」パッケージ (<https://appkeyshop.com/meeting/>) を販売開始する。

アプキーが提供する会議アプリは、クライアント独自の設計が可能となっている。アプリ機能の拡張やセキュリティ強化、クライアントのサーバーでの運用など企業専用の会議アプリシステムを構築できるという。クライアント企業内にシステム構築するオンプレミスにも、アプキーが提供するクラウドサービスを利用する運用にも対応している。

会議アプリ（アプキー）



クライアント専用の会議システムであるため、強固なセキュリティ環境の中、安心して会議を行うことができるという。さらに、会社の従業員や関係者のみにアプリを配布したり、自社内で会議システムの運用を行ったり

することで、セキュリティをさらに強化することも可能となっている。

会議アプリが提供する機能としては、ビデオ・音声（ビデオは VP8、音声は Opus をそれぞれ使用）、ビデオ画面に最大 35 人まで表示可能、チャット（同時接続は 75 名まで）、カレンダー連携（Gmail、Outlook）、会議スケジュール設定、レコーディング、ソーシャルログイン（Facebook や Gmail アカウントを利用することも可能）、会議のパスワード保護、Youtube ライブ配信などの機能に対応している。

■ワークスマイモバイルジャパン：ビデオ通話機能強化やグループタスク機能などを追加した「LINE WORKS」のバージョン 3.2 をリリース

（9月9日）

ワークスマイモバイルジャパン株式会社 (<https://line.worksmobile.com/jp/>)（東京都渋谷区）は、ビデオ通話機能強化やグループタスク機能などを追加した「LINE WORKS」のバージョン 3.2 をリリースしたと発表。

LINE WORKS は、チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど現

場で活用できる充実したグループウェア機能を備えたビジネスチャット。有償ビジネスチャット 4 年連続シェア No.1。導入企業は 25 万社（2021 年 6 月現在）を突破したという。

今回のバージョン 3.2 では、LINE WORKS のユーザー同士のみで可能だった音声・ビデオ通話ミーティング機能が、今回のアップデートにより、LINE WORKS のアカウントを持っていない人のゲスト参加が可能になった。

ゲストは、LINE WORKS アプリをインストールしてミーティングリンクにアクセスすると、名前を入力するだけでビデオ通話ミーティングに参加できるようになった。また、招待していないゲストがミーティングに参加してしまった場合においても、主催者側が強制的に退出させることが可能になった。さらに、ビデオ通話ミーティング中に臨時的トークルームを利用してチャットや画像・ファイルの共有も行える。



ビデオ通話でゲスト参加も可能に

ビデオ通話をしながら、臨時トークルームでやりとり

バージョン 3.2 での新機能（ワークスマイモバイルジャパン）

また、無料版（フリープラン）でも複数名での音声・ビデオ通話が可能になった。ビデオ通話における最大参加人数は 4 名で、最大通話時間は 60 分となった。これまでは無料版の場合、1 対 1 の音声・ビデオ通話機能のみ利用が可能だった。なお、有料版ユーザーが開始した音声・ビデオ通話ミーティングにフリープランが参加する場合は、有料版の設定値が適用される。

さらに、タスク機能に「グループタスク」を今回追

加した。これまで個人の間でのみ利用できたタスク機能を強化し、グループトークルームで共有できる「グループタスク」を作成できるようになった。グループタスクは、誰が・どの仕事を・いつまでにする予定なのかメンバーどうして把握することができる。

その他、今回のバージョンでは、UI および既存機能の改善も盛り込んでいる。

■チャットプラス：AI 自動字幕翻訳 Web 会議システム「SecureMeet」をリリース

(PRTIMES：9月14日)

チャットプラス株式会社 (<https://chatplus.jp/>) (東京都千代田区) は、AI 自動字幕翻訳 Web 会議システム「SecureMeet」を開発、リリースした。

SecureMeet (<https://securemeet.jp/>) は、チャットプラスが開発した国産 Web 会議ツール。PC、Mac、Android、iOS での Web 会議が行え、インターネット経由でもオンプレでも簡単に接続することができる。利用するユーザのレベルに合わせてセキュリティレベルをカスタマイズできるのが特徴。「無料」、「ライト」、「ビジネス」、「エンタープライズ」の料金プランがある。

SecureMeet の字幕翻訳は、Web 会議で話した内容が AI で自動的に文字越しされ、相手の言語に翻訳される仕組み。日本語、英語、フランス語、中国語、ベトナム語、タイ語、アラビア語などで、今後 60 言語を超え対応予定という。

また SecureMeet は、国内最大シェアの AI チャットボットツール「ChatPlus」と連動しており、チャットボットでよくある質問に自動回答した上で、回答しきれなかった訪問者に対し簡単に Web 会議を提示できる AI チャットボット連携機能を持つ。

ビジネス動向-国内

■SOELU：合計 10 社から 6.5 億円の第三者割当増資を実施、累計調達額は 15 億円で、オンラインフィットネス事業拡大やクロスセルブランドの創出へ

(PRTIMES:8月25日)

SOELU 株式会社 (<https://www.soelu.com/>) (東京都港区) は、DG Daiwa Ventures をリードインベスターとして、合計 10 社から 6.5 億円の第三者割当増資を実施したと発表。今回で累計資金調達は 15 億円となる。



SOELU (SOELU)

SOELU (ソエル) は、お家でヨガやトレーニングのレッスンを受講できるオンラインフィットネスサービス。朝 5 時～深夜 24 時まで 15 分～60 分間のライブレッスンを毎日 200 クラス開講している。300 人の専門インストラクターが在籍し、150 種類以上のプログラムを提供している。インストラクター以外に自分の姿が見られない自社システムを使用しているため、プライバシーが守られた環境で安心して受講できるとしている。

2018 年から提供を開始し、今年でサービス開始から 3 周年を迎え、7 月には累計のライブレッスン受講回数が 200 万回を突破した。また、2020 年のコロナ禍により、「自宅で運動をする」という選択肢が広く認知され、2020 年 4 月以前から SOELU の会員数は 7 倍に増加した。

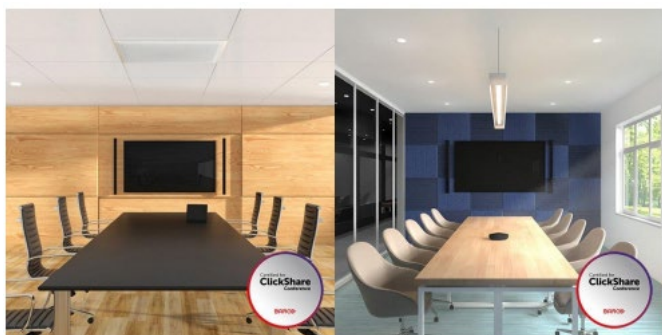
オンラインフィットネスが運動の習慣化において、当たり前前の選択肢になることを確信した SOELU は今回資金調達を実施するに至る。

今回調達した資金は、SOELU が多くの方にとって無理なく運動が続けられる習慣付けをサポートするプロダクトとなるよう、インタラクティブなフィットネス体験作りやマーケティング・採用への投資を予定している。また、食事や睡眠をはじめとした、運動以外の健康領域へのアプローチも強化していく。2021 年秋頃には初の SOELU ブランド商品、プロテインの販売を予定しており、現在 SOELU ユーザとともに商品開発を進めているという。

■ヤマハ：遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション「ADECIA」がバルコ社「ClickShare Conference」の認証を取得

(9月14日)

ヤマハ株式会社 (<https://solution.yamaha.com/products/uc/>) (静岡県浜松市) は、遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション「ADECIA」において、バルコ株式会社 (<https://www.barcohealthcare.jp/index.shtml>) (東京都大田区) の展開するワイヤレスコンファレンスソリューション「ClickShare Conference」の認証を取得したと発表。



ADECIA (ヤマハ)

ADECIA は、遠隔会議用プロセッサーを中心に、会議

様式に合わせてマイクロフォンの天井設置や机上設置を選べるシステム。ラインアレイスピーカークやネットワークスイッチと組み合わせることで、多様化するオフィスの会議室環境へのニーズに音声処理とネットワーク技術で応え、音の入口から出口までをサポートする。

企業内・企業間のデジタルコラボレーションが注目される昨今では、デバイスと会議システム機器の間でシンプルかつ効果的な相互運用が求められるという。この度、ADECIA が、ヤマハの会議用スピーカー・マイクシステム「YVC シリーズ」に続き、バルコ社の展開するワイヤレスコンファレンスソリューション ClickShare Conference の認証を取得。映像と音声のシームレスな連携をワイヤレスで制御することにより、社内・社外からのオンライン会議参加者が混在するハイブリッドな会議においても、対面式の会議と同じように自然で快適な会議体験を実現するとしている。

<関連製品>

小規模会議室	中規模会議室	大規模会議室
YVC-200 + ClickShare CX-20	YVC-330 + ClickShare CX-30	YVC-1000 + ClickShare CX-50
1~4名様	4~6名様	8~40名様
		
		
<p>ユニファイドコミュニケーションスピーカー ユニファイド YVC-200</p> <p>パッドリブでミーティングコーナー・自宅・外出先などあらゆる場所で利用可能。</p>	<p>ユニファイドコミュニケーションスピーカー ユニファイド YVC-330</p> <p>壁が薄いオープンスペース・静かな会議室にそれぞれの特長に合わせた2つのモードを搭載。</p>	<p>ユニファイドコミュニケーションマイク ユニファイド YVC-1000</p> <p>ハンドマイクを接続することで、遠隔セミナーでの使用も可能。</p>
		
ClickShare CX-20	ClickShare CX-30	ClickShare CX-50
ハドルームをインスピレーションに満ちたカンファレンススペースに	リモート参加者とのインタラクティブな会議をお楽しみください	大規模会議室向けのプレミアムなワイヤレスカンファレンスとHD画質

関連製品 (ヤマハ)

バルコは 1934 年にベルギーで創業 (日本法人であるバルコ株式会社は 1995 年設立)。その歴史はラジオの製造から始まり、現在ではディスプレイ技術、プロジェクション技術、コラボレーション技術を核に、主にエンターテインメント、ヘルスケア、エンタープラ

イズ向けに可視化ソリューションを開発・設計している。現在では 90 カ国以上に販売拠点をもち、2020 年の連結売上高は 770M ユーロ、従業員数は約 3,300 名、また 430 を超える特許を取得している。

ビジネス動向-海外

■Neat 社:Zoom Communications 社が Neat 社に 3,000 万ドルの追加投資、これまでの出資総額は 4,100 万ドル

(businesswire : 9 月 8 日)

Neat 社 (<https://neat.no/>) (ノルウェー・オスロー) は、Zoom Communications 社 (<https://zoom.us/>) (米国・カリフォルニア州) が Neat 社に 3,000 万ドルの追加投資を行ったと発表。

今回の追加投資は、Zoom 社の Neat 社への 3 回目の出資であり、出資総額は 4,100 万ドルに達し、総評価額は 6 億 4,000 万ドルとなる。2019 年 10 月の Zoomtopia で設立を発表された Neat 社。Zoom ユーザーに会議およびコラボレーションスペース全体で最適な Zoom エクスペリエンスを提供することを目的とする。

今回の追加投資は、Zoom 社によると、Neat 社のデバイスが Zoom の通信プラットフォームを補完する優れたものであるという信念を反映したものであるという。今後も両社の緊密なコラボレーションを拡大していくとしている。

セミナー・展示会情報

<国内>

■Zoomtopia 日本特別セッション

日時：9 月 22 日 (水) 9:00～ 13:30 (日本時間)

会場：オンライン (日本語)

主催：ZVC Japan 株式会社 (Zoom)

詳細・申込：<https://japan.zoomtopia.com/>

■ブイキューブセミナー (9 月)

「Web 講演会に新しい選択肢を！医師の交流が可能な参加型 Web 講演会とは？」 「【知らなきゃ損！】イベント×デジタル × セールスの 今 と これから」など
会場：オンラインセミナー／オンディマンド視聴もあり
詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

■Webex Meetings 関連ウェビナー (9 月～10 月)

「Webex Meetings +Message 新機能」「はじめての Slido フィードバックを集める」など (録画も視聴できます)
主催：シスコシステムズ合同会社
詳細・申込：

https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/training-events/events-webinars/collaboration-webinars.html

国内その他：<https://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<https://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。
CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月 2 回 (プレスリリースと取材に基づく記事のみ) ですが、CNA レポート・ジャパンでは、それ以外の業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。皆様の情報収集のひとつとしてご活用いただければ有難いです。

■フェイスブック (遠隔会議&UC トレンドワッチ)

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter (CNA レポート・ジャパン)

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト (dte-forum)

<https://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

定期レポートバックナンバー

定期レポートのバックナンバー（1999年～最新号）は
下記で閲覧できます。

<https://cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm>

CNAレポート・ジャパン 2021年9月15日号おわり

ホームページ: <https://cnar.jp> お問い合わせ: cnar@cnar.jp